

認知の宣誓供述／父性の承認

本出生証明書に記載の子の両親／親である_____と_____は本文書にある事項は、我々の／私の知る限り、また信じる限り、真実であり間違いがないことを宣誓する。

_____年_____月_____日、_____において、本職の面前で宣誓及び署名が行われた。

_____ (父親の署名)

_____ (母親の署名)

納税番号

納税番号

発行日

発行日

発行場所

発行場所

_____ 行政官署名

_____ 肩書／身分

_____ 氏名

_____ 住所

出生の遅延登録に関する宣誓供述

(18歳以上の本人又は、父／母／後見人は宣誓供述することができる)

私、_____、成人、未婚／既婚、及び住所_____は、法に従い宣誓した後以下を供述する。

1. 私は、私の／_____の出生の遅延登録の申請者である。
2. 私／彼／彼女は、_____年_____月_____日に、_____において出生した。
3. 私／彼／彼女は、_____の立ち会いによって出生した。
4. 私／彼／彼女は、_____国籍である。
5. 私の／彼の／彼女の両親は、
 _____年_____月_____日、_____において婚姻した。
 婚姻はしていないが、私の／彼の／彼女の父親である
_____によって認知された。
6. 遅延登録の理由は、_____である。
7. 私の／彼の／彼女の出生証明書謄本が、_____の目的のために必要である。
8. (申請者用)私は_____と婚姻している。
 (父親／母親／後見人用)私は当該人の_____である。

_____ (宣誓供述者の署名)

納税番号

発行日

発行場所

_____年_____月_____日、_____において、本職の面前で宣誓及び署名が行われた。

_____ 行政官署名

_____ 肩書／身分

_____ 氏名

_____ 住所

翻訳者氏名: